

自律走行搬送ロボットを手掛ける九州工業大学発のスタートアップ
株式会社 TriOrb を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（北九州支店）は、株式会社 TriOrb（本社：福岡県北九州市、代表者：石田 秀一）に対し、事業拡大に必要な資金として、2,000万円の融資枠を開設しました。

同社は、工場等の搬送業務を担う自律走行ロボットのモジュールを製造・販売する九州工業大学および産業総合技術研究所発のスタートアップ企業です。同社の自律走行搬送ロボット「TriOrb BASE」は、車輪の代わりに球体を使用しており、狭い作業環境でも360度全方位に移動が可能であるほか、ミリ単位の移動と高い耐荷重を兼ね備えています。人手不足で悩む工場や倉庫、建設現場等で「人と協働する」ロボットとして活躍が期待されています。

今回同社は、調達した資金を活用して関連企業等との共同開発を進め、量産化を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、製造現場等の省力化に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 TriOrb(トライオーブ)の概要】

所在地	福岡県北九州市小倉北区浅野 3-8-1 AIMビル6F
代表者	石田 秀一
資本金	1億円
従業員数	26名(2024年9月現在)
設立	2023年2月
業種	AIおよびIoT技術を活用したサービス提供、研究開発



コンセプトモデル

内部構造

【同社の自律走行搬送ロボット】